

聴力検査

なにがわかるの？

低い音から高い音まで、聞こえ始める音の大きさを調べます。
これによって、会話音や日常の社会音に対する『聞こえ』の状態が判断できます。

また、『めまい』のときにもおこなう検査です。



所要時間は？

15～20分程度です。

どんなことをするの？

- まず、鼓膜を通して聞こえる音の検査です。
ヘッドホンから『ピー、ピー』という音が聞こえてきます。
すこしでも聞こえたら、ボタンを押してください。
- 次に、骨を伝わって聞こえる音の検査です。
耳のうしろの骨のところに、発音器をつけます。
おなじく『ピー、ピー』という音がきこえたら、ボタンを押してください。

雑音について

必要に応じて『ザー、ザー』という音がきこえてくることがあります。これは、検査音ではありません。

『ザー、ザー』という音の中から『ピー、ピー』の音が聞こえたらボタンを押してください。

おねがい

- ◎むずかしい検査ではありません。
緊張しないでリラックスしててください。
- ◎検査中に都合の悪いことがあれば、お知らせ下さい。